

岩手医科大学附属病院にて非結核性抗酸菌症のアブセッサス感染症と診断された患者の皆様、ご家族の皆様へ

2023年10月3日

感染制御部

岩手医科大学感染制御部では、矢巾移転後に非結核性抗酸菌症の一種である、マイコバクテリウム・アブセッサスが患者様から検出されるケースが増加していることについて現在、原因の調査と対策を行っております。以下に示す方の診療情報等を本研究に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に診療情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本研究の対象となる方

2019年9月18日～2023年6月30日の間に、当院にて非結核性抗酸菌症の一種である「マイコバクテリウムアブセッサス」による感染症と診断された方。

1. 研究課題名

「岩手医科大学附属病院における *M. abscessus* に関連した水回りの調査及び、患者経過の調査」

2. 研究期間

研究実施許可日～2025年3月31日

この研究は、岩手医科大学及び共同研究機関の倫理審査委員会の審査及び承認を受け、研究機関の長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

日本は世界の中で肺非結核性抗酸菌症の罹患率が最も高い国です。

非結核性抗酸菌症の一つであるマイコバクテリウム・アブセッサス症は、2007年の0.1人/10万人年から約5倍と大幅な増加をしめしています。主に人の肺に感染し、咳や痰などの呼吸器症状をきたしますが、稀に皮膚などの肺以外にも感染します。通常これらの菌は土の中や水回りから感染するとされておりますが、実際のところはよくわからないことが多く、また対策も定まっておりません。

当院にてマイコバクテリウム・アブセッサスが2019年10月から入院中の患者様から

検出されたことを確認しました。病院内の水道の水質自体に問題ないことは確認済みですが、現在岩手県環境保健センターと相談し、院内の水回りの非結核性抗酸菌症を調査（矢巾町～当院までの水中の菌の調査など）及び平行して対策（シャワーヘッドの交換や清掃の強化など）を国立感染症研究所や、東京大学、国立保健医療科学院にも協力を依頼し、すすめております。今後感染経路の確認のため。診療情報から入院病棟や通院先を割り出し、感染経路を検証いたします。50名程度患者様の診療情報を当院の電子カルテからデータを収集し、共同研究施設である国立感染症研究所で行われたM. abscessus 菌の遺伝子情報を含めて解析いたします。

4．研究費および利益相反

費用に関しては当院感染制御部予算および、各共同機関の予算で行われます。本研究に従事する研究者は、本研究に関係する企業等から個人的及び大学組織的な利益を得ておらず、開示すべき利益相反はありません。

5．研究に用いる診療情報の種類

診療録に記載されている、以下の診療情報を使用させていただきます。

- 年齢
- 性別
- 居住地（住居のある地域により偏りがないか確認するため）
- 入院歴の有無（入院病棟）
- 感染臓器
- マイコバクテリウム・アブセッサスが検出された検体内容
- 基礎疾患，薬剤使用歴
- 肺病変の有無
- マイコバクテリウム・アブセッサスに対しての治療内容，治療期間，薬剤感受性
- 転帰

6．情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2023年10月23日

提供開始予定日：2023年10月23日

7. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究代表機関：岩手医科大学附属病院 研究代表者 感染制御部 部長 長島広相

【共同研究機関】

研究機関名	研究責任者
旭国立感染症研究所 ハンセン病研究センター 感染制御部	星野 仁彦
東京大学 先端科学技術研究センター	春日 郁朗
国立保健医療科学院 生活環境研究部 水管理研究領域	島崎 大

8. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、岩手医科大学附属病院感染制御部の鍵のかかる保管庫で保管します。共同研究機関にデータを提供する際も個人が特定されないように加工した状態で行います。情報の利用について拒否の申し出があった場合などのために個人を特定するための情報（表）を別に作成しますが、その情報（表）は岩手医科大学附属病院感染制御部で管理し、共同研究機関には提供することはありません。また、研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、岩手医科大学附属病院のホームページをご参照ください。

(URL : <https://www.hosp.iwate-med.ac.jp/privacy-policy/>)

なお研究結果公表後に情報利用拒否の申し出があっても対応が難しいことがあります。

9 . 研究についての相談窓口について

研究のためにご自身のデータが使用されることを望まれない患者様もしくは患者様の代理人（ご家族の方等）の方は、下記の問い合わせ先までお知らせ下さい。研究への使用を望まれない場合でも、診療へ与える影響は一切ありませんし、不利益を生じることはありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒028 - 3695

岩手県紫波郡矢巾町医大通り 2-1-1

岩手医科大学附属病院 感染制御部

部長 長島 広相

TEL：019-613-7111（内線：6111）

E-mail: all-checker1983@m7.dion.ne.jp